



### 中能登町安全・安心メールマガジン

防災・気象情報や緊急情報などをメールでお知らせしています。配信希望の方は以下のアドレスへ空メールを送信して下さい。 QRコードからもアクセスできます。

[t-nakanoto@sg-m.jp](mailto:t-nakanoto@sg-m.jp)

### 中能登町公式 LINE アカウント

幅広い年代で利用されているアプリ「LINE」の活用により、多くのかたに町の情報をお伝えします。LINEで「中能登町」で検索するか、左の2次元バーコードから登録できます。

※詳しくは中能登町ホームページをご覧ください。

### 土砂災害の前兆現象

前兆現象を見つけたら、すぐに安全なところまで避難し、区長や自治体へ連絡しましょう。



### 水害時の注意点

河川の氾濫による浸水時には以下のことに注意して避難しましょう。



### 避難の判断(とるべき行動)

中能登町は様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら適切な避難行動をとって下さい。

中能登町が発令	<b>警戒レベル 5</b> きんきゅうあんぜんかくほ <b>緊急安全確保</b>
	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
	<b>警戒レベル 4</b> ひなんしじ <b>避難指示</b>
	<b>危険な場所から全員避難</b> 速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
気象庁が発表	<b>警戒レベル 3</b> こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>
	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> 避難に時間を要する人(高齢者の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
気象庁が発表	<b>警戒レベル 2</b> 洪水注意報、大雨注意報等
	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
気象庁が発表	<b>警戒レベル 1</b> 早期注意情報
	災害への心構えを高めましょう。



## 土砂災害・二宮川浸水



### 目的

この防災マップは、災害があったところや注意が必要な箇所について情報を共有し、地区の皆さんで注意して自主避難できるように作成したものです。いざという時のために日頃から家族や地区で話し合っておきましょう。



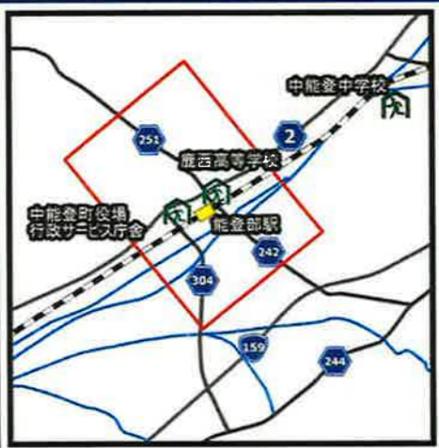
### 情報の入手先

防災・気象情報	金沢地方気象台 <a href="http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/">http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/</a>	石川県防災気象情報 <a href="http://www.micosfit.jp/ishikawa_pref_bousai/">http://www.micosfit.jp/ishikawa_pref_bousai/</a>
河川の水位情報	石川県河川総合情報システム <a href="http://kasen.pref.ishikawa.lg.jp/">http://kasen.pref.ishikawa.lg.jp/</a>	
土砂災害の情報	石川県土砂災害情報システム (SABOアイ) <a href="https://sabo.pref.ishikawa.lg.jp/sabo-i/">https://sabo.pref.ishikawa.lg.jp/sabo-i/</a>	

# 中能登町 徳丸地区

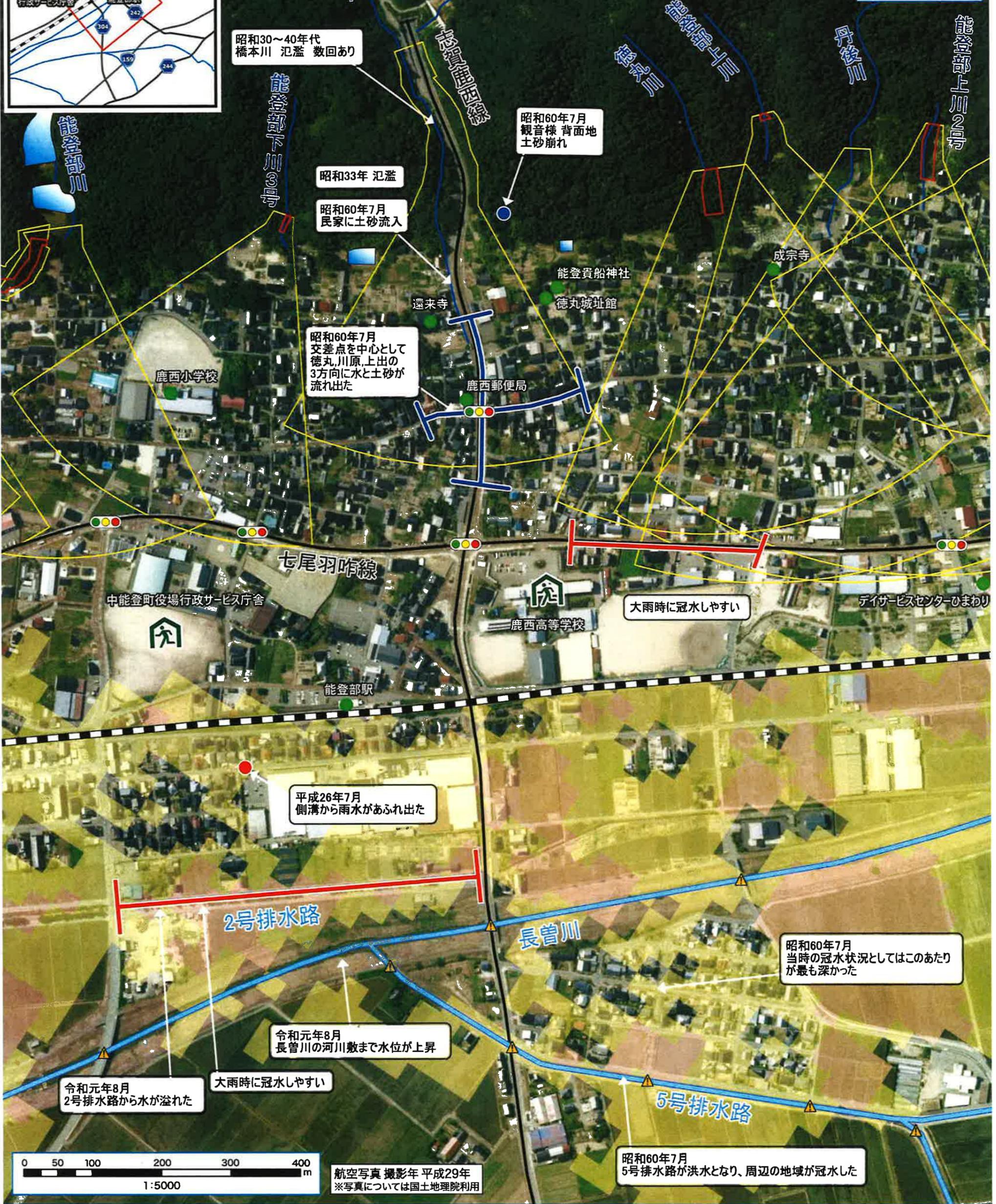
令和4年9月作成

位置図



土砂災害(特別)警戒区域	避難所
イエローゾーン 土砂災害警戒区域	指定避難所
レッドゾーン 土砂災害特別警戒区域	地図記号
地区で把握している危険箇所	河川
●HO 過去に災害があったところ	ため池
●HO 注意すべきところ	道路
	橋
	ランドマーク
	信号機

二宮川 洪水浸水想定区域
浸水想定最大規模(24時間降雨780mm)
0.5m未満の区域
0.5m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域



昭和30~40年代  
橋本川 氾濫 数回あり

昭和60年7月  
観音様 背面地  
土砂崩れ

昭和33年 氾濫

昭和60年7月  
民家に土砂流入

昭和60年7月  
交差点を中心として  
徳丸川原、上出の  
3方向に水と土砂が  
流れ出た

平成26年7月  
側溝から雨水があふれ出た

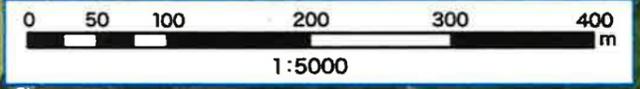
令和元年8月  
長曾川の河川敷まで水位が上昇

令和元年8月  
2号排水路から水が溢れた

大雨時に冠水しやすい

昭和60年7月  
当時の冠水状況としてはこのあたり  
が最も深かった

昭和60年7月  
5号排水路が洪水となり、周辺の地域が冠水した



航空写真 撮影年 平成29年  
※写真については国土地理院利用